様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和　　７年　６月　30日

岩手県知事　　達増　拓也　様

提出者

住　所　岩手県一関市花泉町涌津字下吉田137-1

氏　名　株式会社　関建設
代表取締役　関　健一

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　　0191-82-4246

岩手県
県南広域振興局
保健福祉環境部
-7.6.30
一保セ
第36-41号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社　関　建　設
事業場の所在地	岩手県一関市花泉町涌津字下吉田137番地の1
計画期間	令和７年４月１日　～　令和８年３月３１日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	建設業
②事業の規模	完成工事高　248,945千円（前年度実績）
③従業員数	30名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	産業廃棄物→マニフェスト発行→全量委託処分 がれき類・木くず　→　中間処理（破砕）　→　再利用 ガラス・陶磁器くず→　安定型最終処分 廃石膏ボード　→　管理型最終処分 廃プラスチック類　→　中間処理（破砕・切断）→　再利用 紙くず　→　中間処理（破砕） 燃え殻・石綿含有　→　管理型最終処分

（日本工業規格　A列4番）

（第２面）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

社長（廃棄物管理責任者）

土木部・解体部　現場代理人（廃棄物処理等責任者）

産業廃棄物担当者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（　令和　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	がれき類	繊維くず
	排　出　量_	1,099.37　t	15.87　t
	（これまでに実施した取組） 現場において廃棄物の分別を徹底。 処理業者と契約を結び適正な処分を行っている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	がれき類	繊維くず
	排　出　量_	1044　t	15　t
	（今後実施する予定の取組） 現状と同じく取り組むとともに、発生抑制も検討し、 削減に努める。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 混合しないように分別に努めている。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現状と同じように取り組み、削減にも努める。

（第２面）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

社長（廃棄物管理責任者）

土木部・解体部　現場代理人（廃棄物処理等責任者）

産業廃棄物担当者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（　令和　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	廃石膏ボード
	排出量	56.43 t	43.63 t
	（これまでに実施した取組） 廃棄物の分別を徹底し、収集運搬業者及び処理業者と契約を結び、適正な処分を行っている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	廃石膏ボード
	排出量	53 t	41 t
	（今後実施する予定の取組） 現状と同じく取り組むとともに、発生抑制も検討し、削減に努める。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 混合しないように分別に努めている。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現状と同じように取り組み、削減にも努める。

（第２面）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

社長（廃棄物管理責任者）

土木部・解体部　現場代理人（廃棄物処理等責任者）

産業廃棄物担当者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（　令和　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	紙くず
	排出量	24.76 t	2.58 t
	（これまでに実施した取組） 廃棄物の分別を徹底し、収集運搬業者及び処理業者と契約を結び、適正な処分を行っている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	紙くず
	排出量	23 t	2 t
	（今後実施する予定の取組） 現状と同じく取り組むとともに、発生抑制も検討し、削減に努める。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 混合しないように分別に努めている。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現状と同じように取り組み、削減にも努める。

（第２面）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

社長（廃棄物管理責任者）

土木部・解体部　現場代理人（廃棄物処理等責任者）

産業廃棄物担当者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（　令和　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	燃え殻
	排　出　量	3.55　t	35.81　t
	（これまでに実施した取組） 廃棄物の分別を徹底し、収集運搬業者及び処理業者と契約を結び、適正な処分を行っている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	燃え殻
	排　出　量	3　t	34　t
	（今後実施する予定の取組） 現状と同じく取り組むとともに、発生抑制も検討し、削減に努める。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 混合しないように分別に努めている。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現状と同じように取り組み、削減にも努める。

（第２面）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
	（管理体制図） 社長（廃棄物管理責任者） ↓ 土木部・解体部　現場代理人（廃棄物処理等責任者） ↓ 産業廃棄物担当者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（　令和　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	混合	
	排　出　量_	0.73　t	t
	（これまでに実施した取組） 廃棄物の分別を徹底し、収集運搬業者及び処理業者と契約を結び、適正な処分を行っている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	混合	
	排　出　量_	0　t	t
	（今後実施する予定の取組） 現状と同じく取り組むとともに、発生抑制も検討し、削減に努める。		

産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 混合しないように分別に努めている。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現状と同じように取り組み、削減にも努める。

（第３面）

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和　　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	がれき類	繊維くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（これまでに実施した取組） 廃棄物の分別を徹底し、収集運搬業者及び処理業者と契約を結び、適正な処分を行っている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	がれき類	繊維くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（今後実施する予定の取組） 現状と同じように取組み、削減にも努める。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和　　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	がれき類	繊維くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	がれき類	繊維くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（今後実施する予定の取組）		

（第３面）

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和　　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	ガラス・陶磁器くず	廃石膏ボード
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（これまでに実施した取組） 廃棄物の分別を徹底し、収集運搬業者及び処理業者と契約を結び、適正な処分を行っている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	ガラス・陶磁器くず	廃石膏ボード
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（今後実施する予定の取組） 現状と同じように取組み、削減にも努める。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和　　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	ガラス・陶磁器くず	廃石膏ボード
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	ガラス・陶磁器くず	廃石膏ボード
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（今後実施する予定の取組）		

（第３面）

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和　　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	廃プラスチック	紙くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0　t	0　t
	（これまでに実施した取組） 廃棄物の分別を徹底し、収集運搬業者及び処理業者と契約を結び、適正な処分を行っている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	廃プラスチック	紙くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0　t	0　t
	（今後実施する予定の取組） 現状と同じように取組み、削減にも努める。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和　　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	廃プラスチック	紙くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0　t	0　t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0　t	0　t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	廃プラスチック	紙くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0　t	0　t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0　t	0　t
	（今後実施する予定の取組）		

（第３面）

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和　　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	石綿含有産業廃棄物	燃え殻
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（これまでに実施した取組） 廃棄物の分別を徹底し、収集運搬業者及び処理業者と契約を結び、適正な処分を行っている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	石綿含有産業廃棄物	燃え殻
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（今後実施する予定の取組） 現状と同じように取組み、削減にも努める。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和　　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	石綿含有産業廃棄物	燃え殻
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	石綿含有産業廃棄物	燃え殻
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（今後実施する予定の取組）		

（第３面）

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和　　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	混合	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（これまでに実施した取組） 廃棄物の分別を徹底し、収集運搬業者及び処理業者と契約を結び、適正な処分を行っている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	混合	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（今後実施する予定の取組） 現状と同じように取組み、削減にも努める。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和　　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	混合	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	混合	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（今後実施する予定の取組）		

（第４面）

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（ 令和　　6 年度）実績】

産業廃棄物の種類_	がれき類	繊維くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類_	がれき類	繊維くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（ 令和　　6 年度）実績】

産業廃棄物の種類_	がれき類	繊維くず
全処理委託量_	1,099.37 t	15.87 t
優良認定処理業者への処理委託量	455.83 t	15.87 t
再生利用業者への処理委託量	1,099.37 t	15.87 t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t

（これまでに実施した取組）

再生利用業者への処理委託とし、再資源化する。

（第４面）

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和　　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	ガラス・陶磁器くず	廃石膏ボード
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	ガラス・陶磁器くず	廃石膏ボード
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（今後実施する予定の取組）		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和　　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	ガラス・陶磁器くず	廃石膏ボード
	全処理委託量_	56.43　　t	43.63　　t
	優良認定処理業者への処理委託量	34.3　　t	43.63　　t
	再生利用業者への処理委託量	42.73　　t	0　　t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） 収集運搬業者及び処理業者と契約を結び、適正な処分を行う。		

（第４面）

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和　　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	廃プラスチック	紙くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	廃プラスチック	紙くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（今後実施する予定の取組）		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和　　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	廃プラスチック	紙くず
	全処理委託量_	24.76　　t	2.58　　t
	優良認定処理業者への処理委託量	24.76　　t	2.58　　t
	再生利用業者への処理委託量	24.76　　t	2.58　　t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） 収集運搬業者及び処理業者と契約を結び、適正な処分を行う。		

（第４面）

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和　　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	燃え殻
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0　t	0　t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	燃え殻
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0　t	0　t
	（今後実施する予定の取組）		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和　　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	燃え殻
	全処理委託量	3.55　t	35.81　t
	優良認定処理業者への処理委託量	3.55　t	35.81　t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） 収集運搬業者及び処理業者と契約を結び、適正な処分を行う。		

（第４面）

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和　　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	混合	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	混合	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（今後実施する予定の取組）		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和　　6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	混合	
	全処理委託量_	0.73　　t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.73　　t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.73　　t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） 収集運搬業者及び処理業者と契約を結び、適正な処分を行う。		

（第５面）

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	がれき類	繊維くず
	全処理委託量_	1,044 t	15 t
	優良認定処理業者への処理委託量	522 t	15 t
	再生利用業者への処理委託量	1,044 t	15 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 現状と同様、再生利用業者への処理委託とし再資源化する。		
※事務処理欄			

（第５面）

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	ガラス・陶磁器くず	廃石膏ボード
	全処理委託量_	53 t	41 t
	優良認定処理業者への処理委託量	53 t	41 t
	再生利用業者への処理委託量	53 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 現状と同様、収集運搬業者及び処理業者と契約を結び、 適正な処分を行う。		
※事務処理欄			

（第５面）

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	紙くず
	全処理委託量	23 t	2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	23 t	2 t
	再生利用業者への処理委託量	23 t	2 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 現状と同様、収集運搬業者及び処理業者と契約を結び、 適正な処分を行う。		
※事務処理欄			

（第５面）

<table>
<tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類_</td><td>石綿含有産業廃棄物</td><td>燃え殻</td></tr>
<tr><td rowspan="6"></td><td rowspan="6"></td><td>全処理委託量_</td><td>3 t</td><td>34 t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>3 t</td><td>34 t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）

現状と同様、収集運搬業者及び処理業者と契約を結び、
適正な処分を行う。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

（第５面）

<table>
<tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="3">
<table>
<tr><td>産業廃棄物の種類_</td><td>混合</td><td></td></tr>
<tr><td>全 処 理 委 託 量_</td><td>0 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

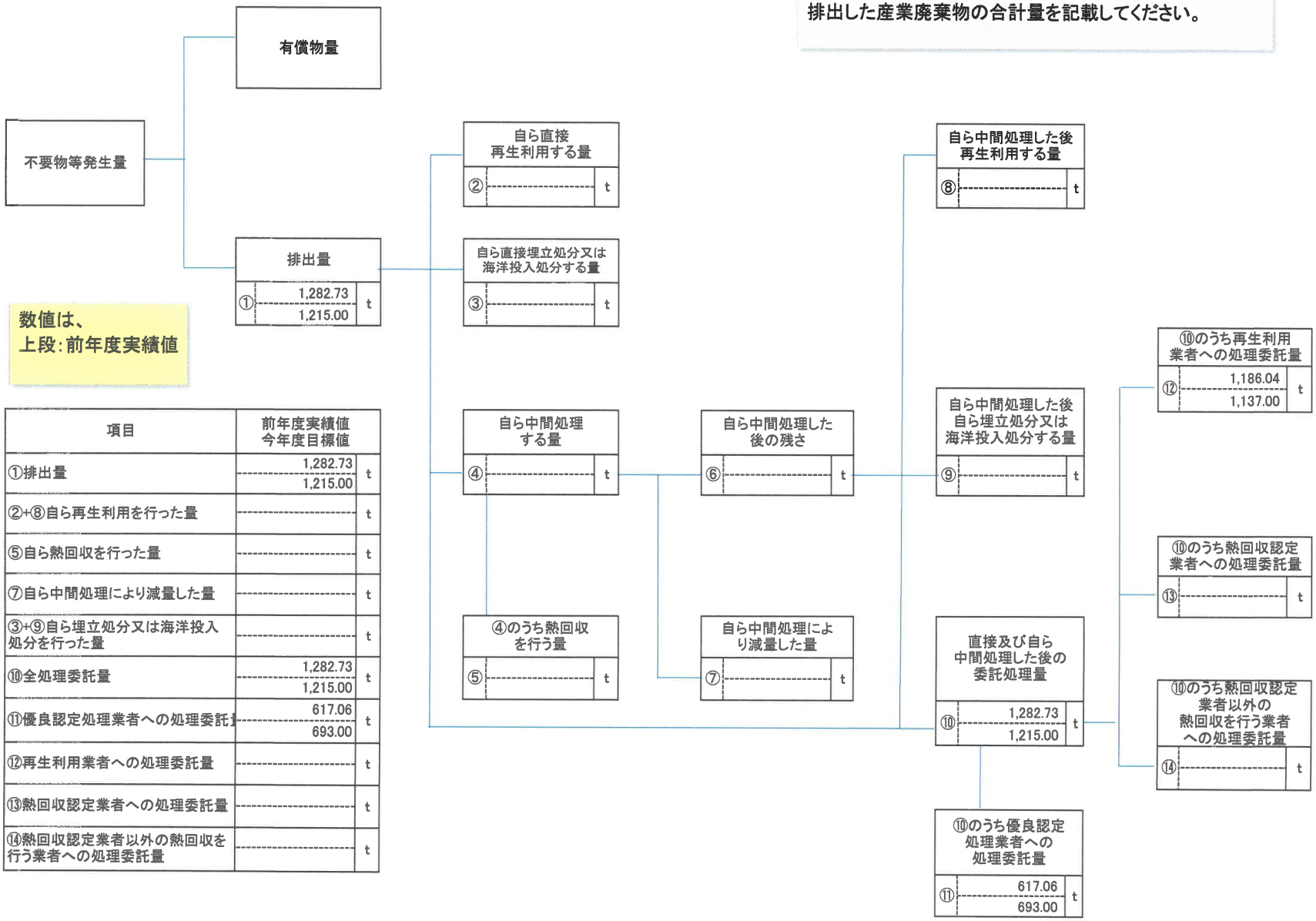
（今後実施する予定の取組）

現状と同様、収集運搬業者及び処理業者と契約を結び、

適正な処分を行う。

（産業廃棄物の種類： 全体 ）

排出した産業廃棄物の合計量を記載してください。



数値は、
上段：前年度実績値

項目	前年度実績値 今年度目標値	
①排出量	1,282.73 1,215.00	t
②+⑧自ら再生利用を行った量		t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		t
⑩全処理委託量	1,282.73 1,215.00	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	617.06 693.00	t
⑫再生利用業者への処理委託量		t
⑬熱回収認定業者への処理委託量		t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

（第６面）

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

2　当該年度の６月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。